

「資料にみる 近代建築の歩み」展

上映会 建設映像が語るもの

国立近現代建築資料館で開催中の「資料にみる 近代建築の歩み」展覧会場にて、建設映像を見て関係された方にお話を伺う上映会「建設映像が語るもの」を開催します。ご参加お待ちしております。

当日先着順（定員30名程度）参加費無料です。



日時：6月18日（土）14:00-16:00（受付13:30）

講師：川口衛氏（構造家 川口衛構造設計事務所）

上映映像：万国博お祭り広場建設記録

100m×300mの立体トラスで作られた万国博お祭り広場の大屋根のリフトアップ工事の建設映像を見た後、ボールジョイントやリフトアップのイコライザー等について伺います。



日時：6月25日（土）14:00-16:00（受付13:30）

講師：荘司孝衛氏（建築家 丹下健三+都市建築設計元所員）

上映映像：東京カテドラル建設記録

8枚のHPシェルで構成される世界に例を見ない大空間がどのように設計され、どのように建設されたかを、建設記録とお話で振り返ります。



日時：7月2日（土）14:00-16:00（受付13:30）

講師：増田彰久氏（写真家 増田彰久写真事務所）

上映映像：東京地下鉄道工事乃実況 他

建設会社が工事映像を作成した意義と時代的背景等について、複数の映像を見ながらお話を伺います。



日時：7月9日（土）14:00-16:00（受付13:30）

講師：池田武邦氏（建築家 元日本設計代表取締役社長）

上映映像：超高層霞が関ビルー霞が関超高層ビル総集編ー

日本で最初の超高層ビルの企画から完成までを記録した映像を見ながら、設計者、施工者、メーカーが一体となって進めた建設の様子を伺います。



展示会場では上記映像の他にも下記の映像をご覧いただけます。
（制作年又は工期）

- 丹那トンネル（大正7年～昭和8年）
- 大阪瓦斯ビルディング新築工事施工実況（昭和5年～8年）
- 明治生命保険株式会社新築工事实況（昭和5年～9年）
- 昭和30年代のリベット施工（昭和30年代）
- 赤煉瓦駅舎 保存・復原の軌跡（平成24年）